

国語「劇あそび：はんこください」

- ・登場人物になることで、絵本に親しむことができる。
- ・「〇〇さん」「はい」「どうぞ」「ありがとう」の簡単なやり取りをすることができる。



荷物を受け取ったときに押すはんこ。
登場する動物の形で、押しやすいようフィルムケースを利用。

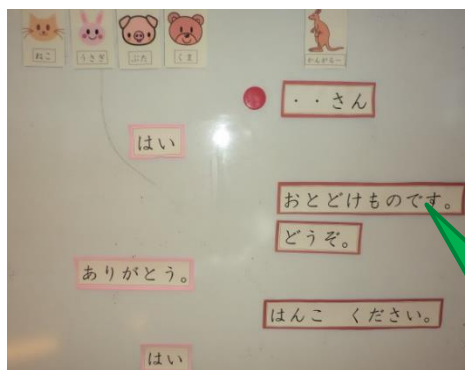


絵本「はんこください」



劇遊び「はんこください」

宅配屋さん
なりきり帽子



せりふ
確認ボード

＜授業の展開例＞

- ①絵本「はんこください」の読み聞かせ
- ②登場する動物を確認し、どの動物になりたいか決める。
- ③宅配屋さん（カンガルー）と受取人（ネコ、ウサギ、ブタ、クマ）のせりふを確認する。
- ④宅配屋さんになった児童がお届け物を、受取人になった児童へ渡す。

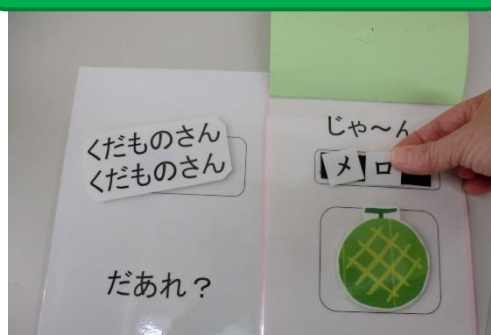
国語「〇〇さん だあれ」

- ・ 仮名の習得（単語のまとまり、分解）
- ・ 語彙を増やす・概念の形成

絵本「やさいさん」や
「くだものさん」で導入



やさいさん
やさいさん
だあれ



だあれ？



実態に応じて、単語のかたまりや
一文字ずつ、選択する文字数の増
減など、難易度を変えられる。

興味に応じて、いろいろなカ
テゴリーで言葉を増やす。

（使い方）

- ① カテゴリーを表す言葉（「おやつさん」など）を貼る。
- ② 好きな絵を選んで貼る。
- ③ 文字を貼り、目隠し用の紙で隠す。
- ④ ②③をページ分繰り返す。
- ⑤ 絵本として読んで楽しむ。

数ページ分の台紙に絵
と言葉を貼る。絵本作
り気分楽しく取り組
み、最後に発表する。

国語「輪郭漢字カード」

- ・ 絵の輪郭を手掛かりにして、漢字を読むことができる。



<使い方>

- ①市販されている「輪郭漢字カード」（発行所：東京教育技術研究所、発行者：向山洋一）を活用する。
漢字を視覚的にイメージしながら、漢字を読む。
- ②裏面は漢字のみ書かれているため、漢字を見て自分で読み方の見当を付けた後、表面の絵を手掛かりにして読み方を確かめる。



<応用編>（別紙参照）

漢字の塊と漢字の意味する絵をマッチングさせながら学習する方法もある。

教材の紹介

国語「ことわざかるた」

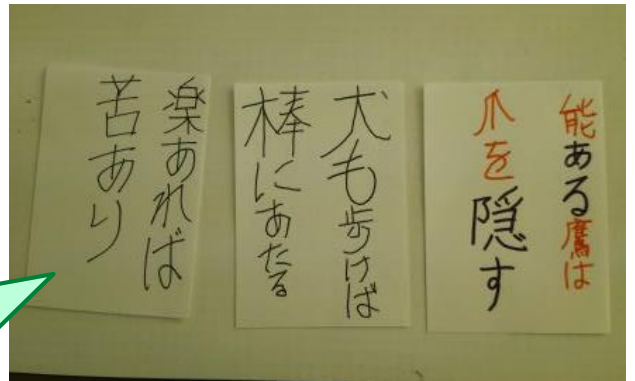
ねらい ことわざの意味を知り、ことわざを通して自分自身の生活を振り返ることができる。

ことわざ	「ことわざ」を知ろう	月	日	名前
ことわざ	○動物の名前がつくことわざ 3			
【意味】	のある人は、いざというときに			
その	を見せる。			
★自分が、いざというときにがんばれたこと				

＜プリント＞

意味や使い方の理解がしやすいよう、生徒の実態や日常生活に合わせたことわざを用いる。

ことわざカードが増えていくことで、もっとカードを増やしてゲームをしよう、という意欲を育てる。



＜使い方＞

- ①提示されたことわざについて、意味を知ったり自分の生活に関連付けた使い方を話し合ったりする。
- ②プリントに記入する。
- ③学習したことわざをカードに書き、ことわざカードを作る。
- ④ことわざカルタのゲームをする。